

# 宿泊税に関する市外在住者への アンケート調査結果について

---

# 目次

1 アンケート調査概要	P 3～4
2 アンケート調査結果	P 5～
(1) 回答者属性（年代、居住地、鹿児島市への来鹿回数）	P 6～7
(2) 宿泊税の認知度	P 8
(3) 宿泊税の適正額	P 9
(4) 宿泊税が適正額を超えた場合の来鹿への影響	P 10
(5) 宿泊税の望ましい用途	P 11

# Ⅰ アンケート調査概要

---



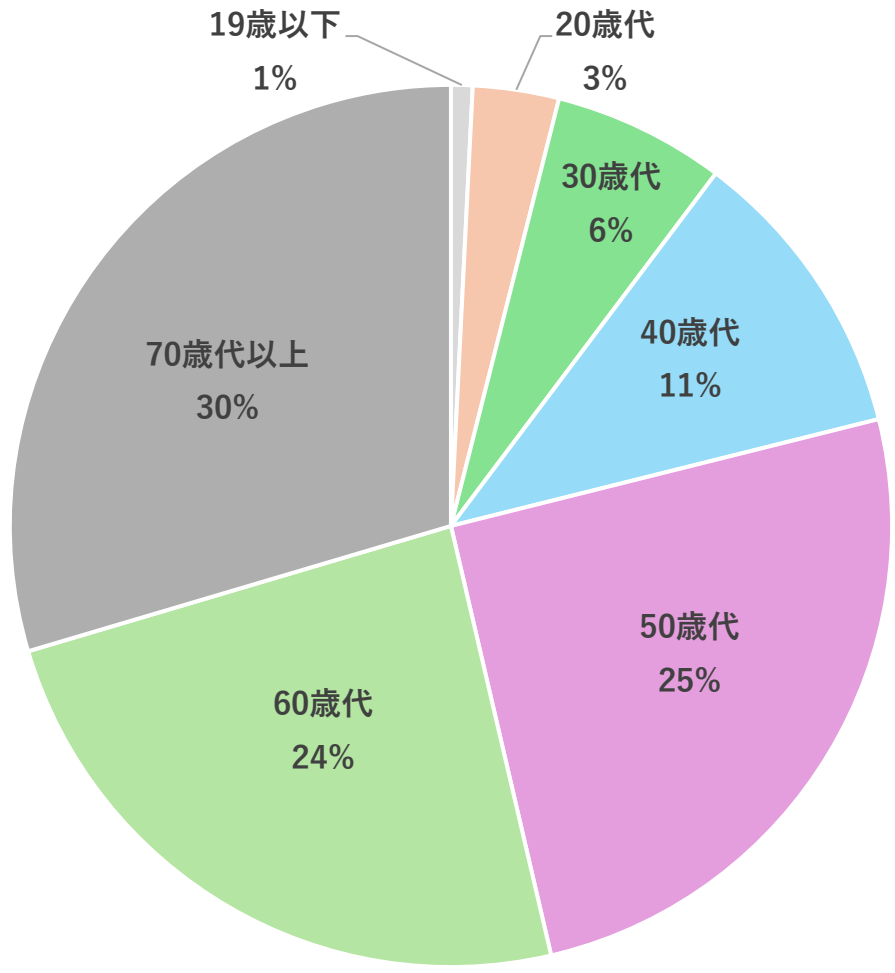
## II アンケート調査結果

---

※構成比は四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。

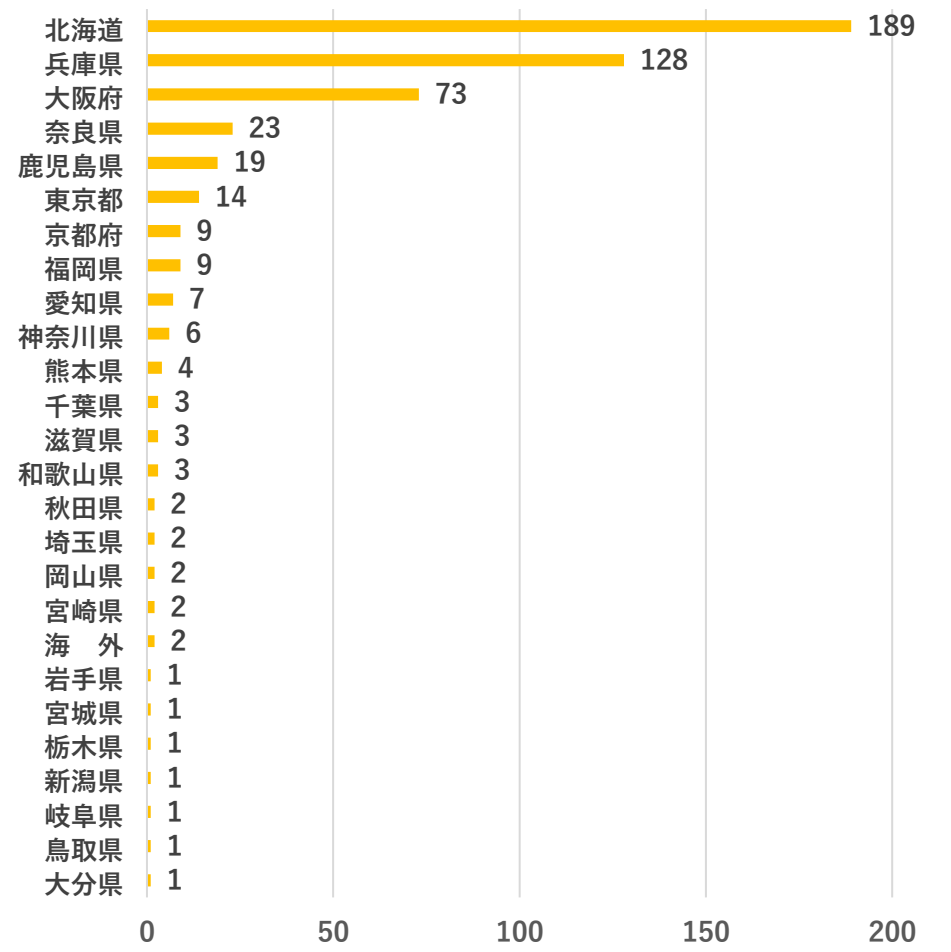
# 1 回答者属性（年代、居住地、鹿児島市への来鹿回数）

設問1  
年代について教えてください。



(n=507)

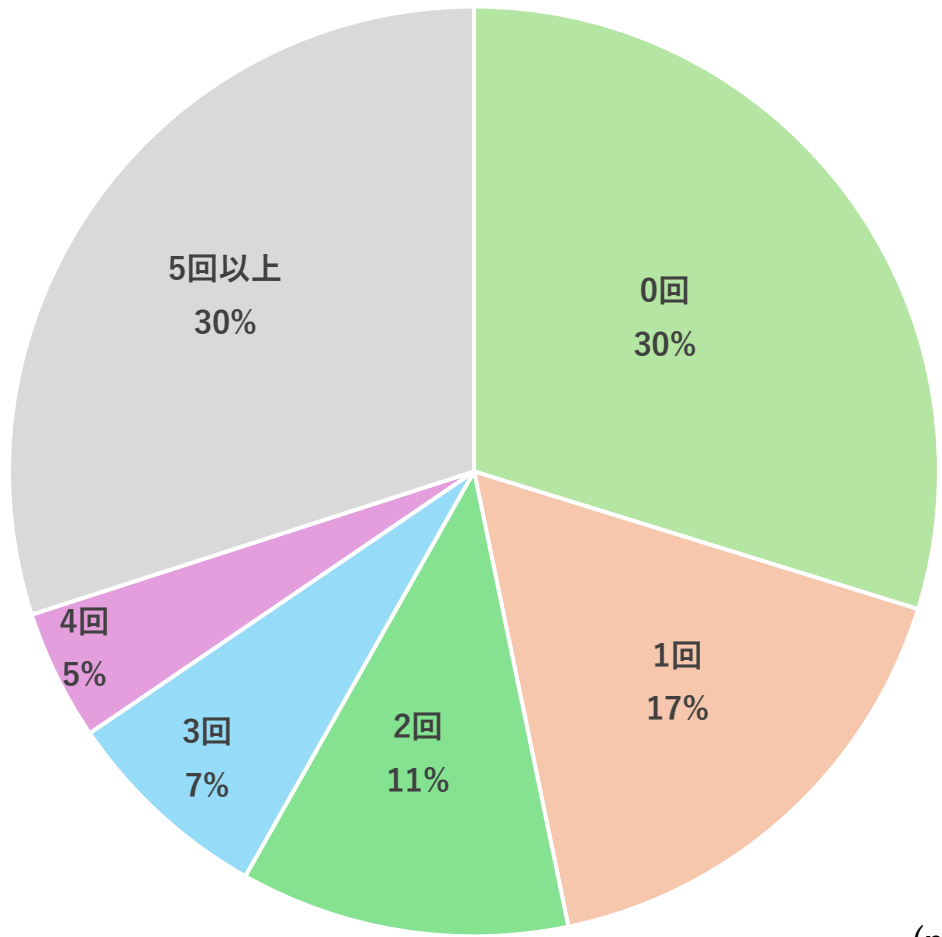
設問2  
居住地について教えてください。



(n=507) (人)

- ・年代については「70歳以上」が30%と最も多く、次いで「50歳代」(25%)であった。
- ・居住地については「北海道」が189件と最も多く、次いで「兵庫県」(128件)であった。

設問 3  
鹿児島市への来鹿回数を教えてください。

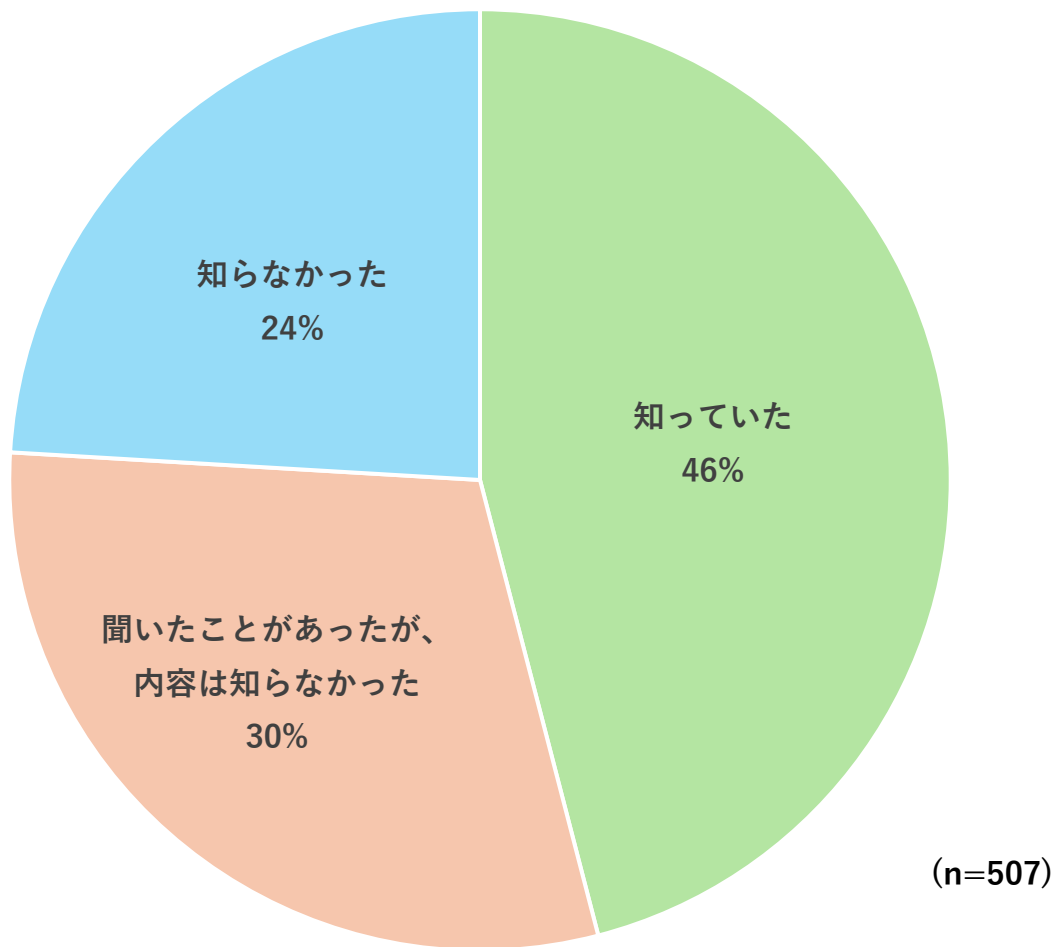


(n=507)

・鹿児島市への来鹿回数については「0回」「5回以上」がそれぞれ30%と最も多く、次いで「1回」(17%)であった。

## 2 宿泊税の認知度

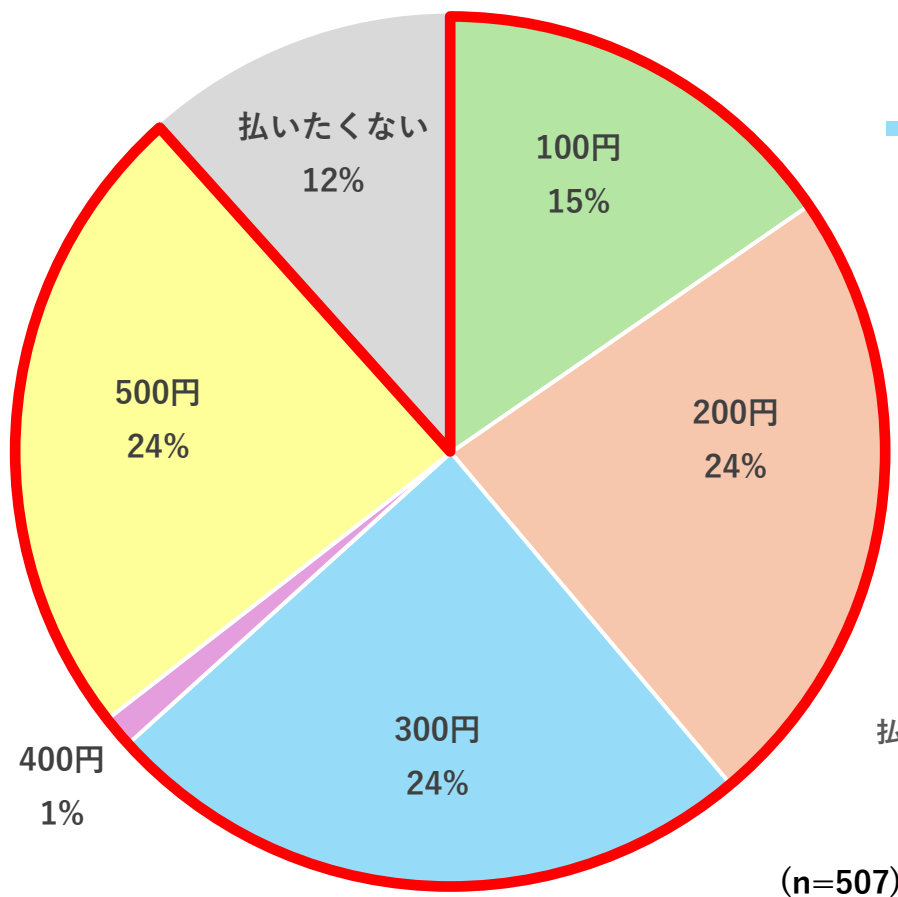
設問4  
宿泊税について知っていましたか。



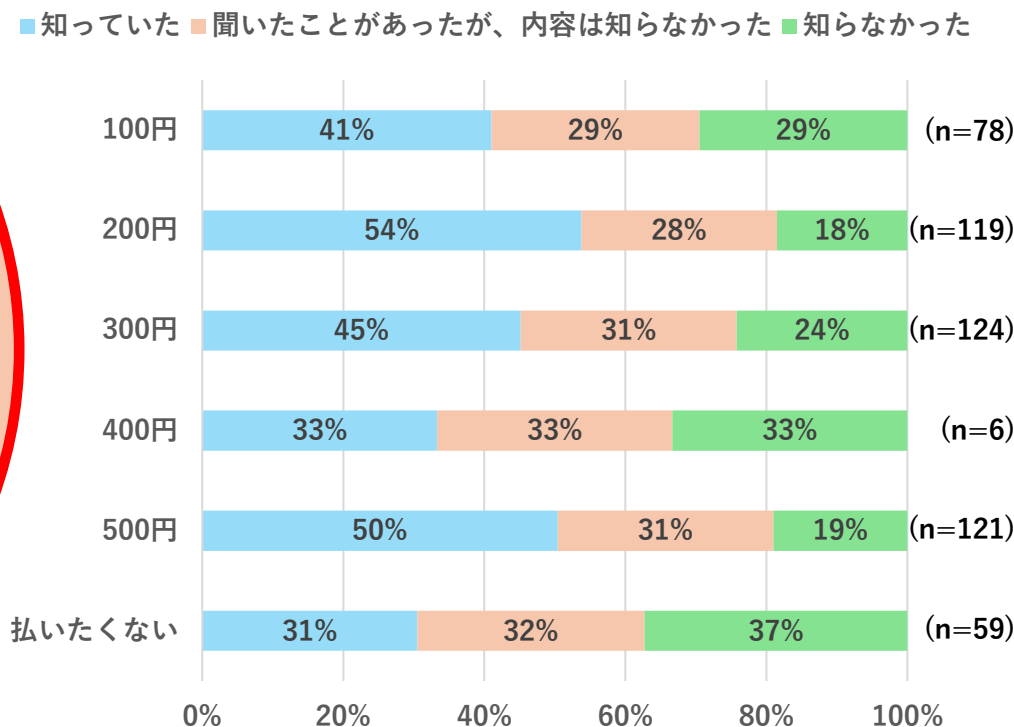
・宿泊税の認知度については「知っていた」が46%と最も多く、次いで「聞いたことがあったが、内容は知らなかった」(30%)であった。

### 3 宿泊税の適正額

設問 5  
宿泊税について、支払っても良いと思う金額を教えてください。



【宿泊税の適正額別の認知度】

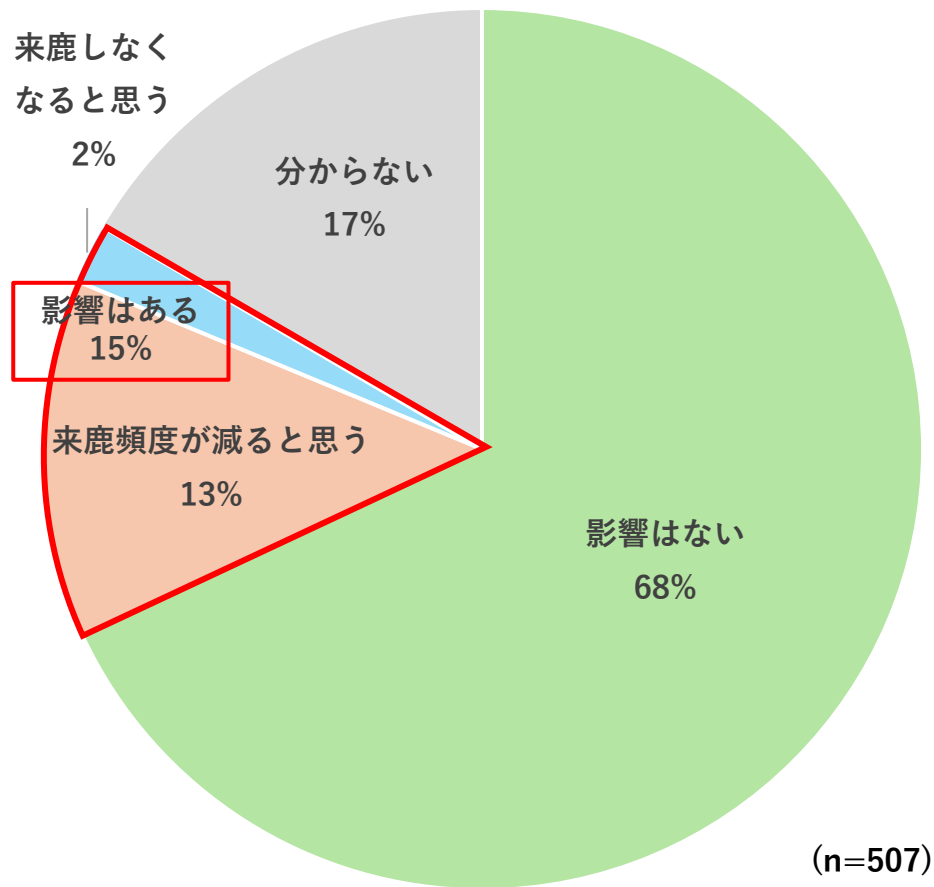


- ・ 宿泊税の適正額については「200円」「300円」「500円」がそれぞれ24%と最も多く、また、88%が宿泊税を支払っても良いと考えている。
- ・ 宿泊税の適正額別の認知度では「払いたくない」を除き宿泊税のことを「知っていた」割合が最も多かった。 9

## 4 宿泊税が適正額を超えた場合の来鹿への影響

### 設問 6

宿泊税額が支払っても良いと思う金額を超えた場合、来鹿することに影響はありますか。

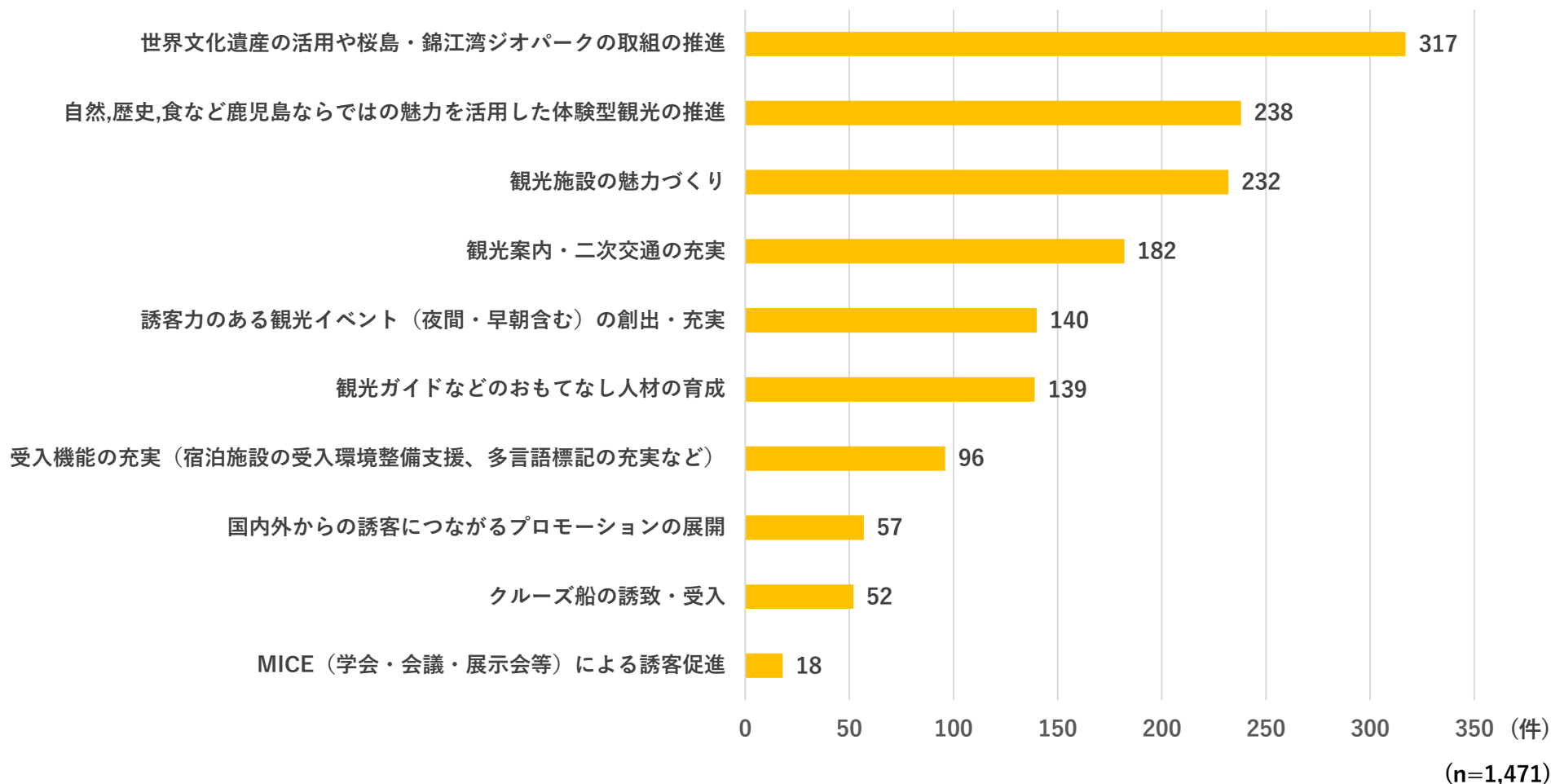


・ 宿泊税が適正額を超えた場合の来鹿への影響については「影響はない」が68%と最も多く、次いで「分からない」(17%)であった。

## 5 宿泊税の望ましい用途

### 設問7

宿泊税の使い道として望ましいものを教えてください。(複数選択可)



・宿泊税の望ましい用途については「世界文化遺産の活用や桜島・錦江湾ジオパークの取組の推進」が317件と最も多く、次いで「自然、歴史、食など鹿児島ならではの魅力を活用した体験型観光の推進」(238件)であった。